

| | | | |
|-------|--------------|-----|------|
| 授業科目名 | 英語 (2000001) | | |
| 時間割名 | 英語 (22101) | | |
| 時間割担当 | 森基雄 | | |
| 実施期 | 前期 | 単位数 | 1 必修 |
| 曜日・時限 | 火・2 | | |

授業の目標・概要

国際社会で必要とされる英語力の基礎を身につけるために、基本的な文法および語彙を徹底して習得する。日本語とは異なる英語の考え方やルールを理解し、豊富な演習を通じて実践力を養うことで、断片的な知識にとどまらない真の英語運用能力を獲得することができる。さらに、「読む」「書く」「聞く」「話す」の四技能をバランス良く伸ばすために、発音やリスニングの練習も取り入れ、オールラウンドな英語運用能力の養成を目指す。

学習の到達目標

英語の基礎的な能力をつけることが目標。授業は英文教材を読み進めることによって行うが、単に読んで理解するだけではなく、基礎文法事項の確認および練習を通じて、同時に「書く」「話す」という発信的な力もつけていけるようにする。

授業方法・形式

印刷した教材を配布し使用する。

授業計画

- 第1回 ある環境保護運動家の話(1)
- 第2回 ある環境保護運動家の話(2)
- 第3回 ある環境保護運動家の話(3)
- 第4回 バイキングが英国を侵略した話(1)
- 第5回 バイキングが英国を侵略した話(2)
- 第6回 バイキングが英国を侵略した話(3)
- 第7回 バイキングが英国を侵略した話(4)
- 第8回 外国人との英文メールのやり取り(1)
- 第9回 外国人との英文メールのやり取り(2)
- 第10回 外国人との英文メールのやり取り(3)
- 第11回 外国人との英文メールのやり取り(4)
- 第12回 外国人との英文メールのやり取り(5)
- 第13回 外国人との英文メールのやり取り(6)
- 第14回 試験前指導
- 第15回 まとめ

成績評価の基準

定期試験(70パーセント)、平常点(30パーセント)が原則。ただし規定により、欠席回数が限度を超えると採点の対象外となる。また大幅な遅刻は出席扱いとはしないので注意してほしい。

授業時間外の課題

配布したプリントの英文の意味を前もって辞書で調べ、自分なりのノートを作ってほしい。そうすることが、主に語(句)を対象とした授業中の理解度チェックのミニテストの得点向上、そして何よりも授業に対する理解力の向上と確実な単位取得につながるはずである。そして復習も忘れずに。

メッセージ

配布したプリントは必ず持参して受講すること。毎回出席を取る。授業中の私語、携帯電話の使用は禁止。辞書を携帯し使用する習慣をつけてほしい。

教材・教科書

配布するプリント教材。

参考書